

No	補助金制度の名称	お勧めしたい方	補助金申請額上限	補助率	使える費用	電子申請 入力開始	電子申請 入力締切	採択発表		
1	事業承継M&A補助金 (事業承継促進枠) 第12回公募	5年以内に親族 内事業承継また は従業員承継を 予定している方	800万円(1000万 円)	1/2 小規模:2/3	設備費*、産業財産権等関連経費、謝 金、旅費、外注費、委託費等 (注)昨年度の事業承継引継補助金 では建物の改修費用を含む	8月22日	9月19日	11月～		
2	IT導入補助金 (通常枠5次締切分)	業務効率化のため のITツールの 導入を検討して いる方	業務プロセスが3個以 内:5～150万円 業務プロセスが4個以 内:150～450万円	1/2	ソフトウェア購入費、クラウド利用 料(最大2年分)、導入関連費(保守 サポートやマニュアル作成等の費用 に加えて、IT活用の定着を促す導入 後の”活用支援”も対象化)	3月31日より順次開始	9月22日	10月31日		
3	ものづくり補助金 (製品・サービス高付 加価値枠) 第21次締切	経営革新のため の設備投資など を検討中の方	5人以下750万円 (850万円) 6～20人1,000万円 (1,250万円) 21～50人1,500万円 (2,500万円) 51人以上2,500万円 (3,500万円)	1/2 小規模:2/3	機械装置・システム構築費(必須)、 技術導入費、専門家経費、運搬費、 クラウドサービス利用費、原材料費、 外注費、知的財産権等関連経費	10月3日	10月24日 17:00	2026年1月 下旬		
4	小規模事業者持続化補 助金 (一般型第18回公 募)	販路開拓のため の設備投資を検討中の方	50万円 (インボイス特例で+ 50万円) (賃上げ特例で+200万 円)	2/3	機械装置等費、広報費、ウェブ`サ イト関連費、展示会等出展費、旅 費、新商品開発費、借料、委託・外 注費	10月3日	11月28日 17:00 但し事業支援 計画書の依頼 締切は11月18 日	締切から 2～3ヶ月後		
5	小規模事業者持続化補 助金 (創業型第2回公募)	創業3年以内に 販路開拓のため の設備投資を検討中の方	200万円 (インボイス特例で +50万円)	2/3	機械装置等費、広報費、ウェブサイト 関連費、展示会等出展費、旅費、 新商品開発費、借料、委託・外注費					
6	中小企業省力化投資補 助金(一般型) 第4回公募	人手不足解消の ための省力化を オーダーメイド 設備などの投資 で検討中の方	5人以下750万円 (1,000万円) 6～20人1,500万円 (2,000万円) 21～50人3,000万円 (4,000万円) 51～100人5,000万円 (6,500万円) 101人以上8,000万円 (1億円)	1/2 小規模:2/3 (1500万円 まで) 1/3 (1500万円を 超える部分)	機械装置・システム構築費(必須)、 技術導入費、専門家経費、運搬費、 クラウドサービス利用費、外注費、 知的財産権等関連経費	公募開始待ち (予想:11月)				
7	中小企業新事業進出補 助金 第2回公募	新事業進出のため の設備投資など を検討中の方	20人以下2,500万円 (3,000万円) 21～50人4,000万円 (5,000万円) 51～100人5,500万円 (7,000万円) 101人以上7,000万円 (9,000万円)	1/2	機械装置・システム構築費、建物 費、運搬費、技術導入費、知的財産 権等関連経費、外注費、専 門家経 費、クラウド`サービ`ス利用費、 広告宣伝・販売促進費	公募開始待ち (予想:11月)				

(注) 補助金申請額上限の()内は賃上げ特例の適用の場合